

ぶんか

文化展示ホール 回31-2525

- 第57回 錦江会員展、津山書道会員展
6月4日(金)~6日(日)
- 第38回 全美作書道展
6月10日(木)~14日(月)
- 第37回 県北美術展
6月16日(水)~21日(月)
- 第35回 津山工芸展
6月24日(木)~27日(日)



くすのき賞

市文化協会が地域の文化・芸術活動で活躍する個人や団体に贈る、平成15年度の「くすのき賞」受賞者に渡辺大典さん(東田辺)が決定しました。

渡辺さんは、昭和58年に津山市少年少女発明クラブを発足させて以来、子どもたちの疑問に思う感性や、新しい体験を大切にしながら長年にわたりクラブ活動を指導してきました。さらに、出前の工作教室なども行いながら、物作りの楽しさを体験する機会を与え、子どもたちの自由で伸びやかな創造力をはぐくみ続けています。

津山城築城400年記念事業推進室 回32 2023

築城400年だより

記念事業の見どころ

語り継がれた物語を

生の舞台上で鑑賞

人形劇「西遊記」天竺への道

人間の歴史は「争いと戦いの歴史」だといわれます。古代から現代に至るまで人間たちは争い、殺し合っています。立場によって、さまざまな「正義」もあるでしょう。しかし、だからといって他人の命を奪ってよいのでしょうか。

未来を担う子どもたち。21世紀を生きる子どもたちは、この作品の鑑賞を通して命の大切さを感じ、冒険心や夢と希望を持つて未来へと向かっていく勇気をはぐくんでくれることでしょう。そして、それを守る大人たちも人形劇の不思議さやおもしろさをいっしょに味わってください。

ものがたり

この世界を救うため、はるか天竺まで経文を取りに行く決意を固めた三蔵法師。その三蔵法師に五行山で助け出され、ともに長い旅を続ける石ザル孫悟空。やがて、猪八戒、沙悟浄も仲間に加わり、行く手を遮る妖怪たちや過酷な自然と闘いながら冒険の旅は続きます。



前回公演の舞台写真から

三蔵法師一行は、無事天竺にたどり着き経文を受け取ることができるといよいよか。そして、悟空は念願の「不老不死の術」を手に入れることができるのでしょうか。

「西遊記」天竺への道は、お釈迦さまに閉じ込められた孫悟空が三蔵法師に出会い、天竺をめざすお話です。

日本の人形劇のルーツで、江戸時代に盛んに行われた人形浄瑠璃(文楽)の歴史を振り返る展示もあります

とき 6月2日(水)午後6時30分開演
ところ 津山文化センター
鑑賞料 2,000円(4歳以上)
問い合わせ先 津山子ども広場 22 6
177(火)金曜日、午後1時~5時(火)



平成16年(2004)は津山城築城400年